

平成30年7月23日

三次市三良坂支所

平和のつどい MIYOSHI 2018の開催について

三次市平和祈念事業「平和のつどい MIYOSHI 2018」を次のとおり開催します。

地元三良坂から三次市から県北から平和を発信しようと企画しています。

- 1 日 時 平成30年8月4日（土） 午後5時～
- 2 場 所 三良坂平和公園野外特設ステージ
（雨天の場合は、三良坂コミュニティセンターホール）
- 3 概 要 17:00～ オープニング「追悼折り鶴への点火」
三良坂踊り子隊“輝”
17:40～ セレモニー
黙とう、三次市平和非核都市宣言朗読、
平和の灯ろうコンテスト表彰式
和田美重子&風心（オカリナ）
18:40～ 平和コンサート
そあーべ（コーラスグループ）
竹弦教
庄原市永江太鼓保存会
19:35頃 祈りの灯点火（約1000基の平和メッセージ灯ろう）
- 4 添付資料 平和のつどい MIYOSHI 2018 チラシ

本件に関するお問い合わせ先



三次市 三良坂支所 地域づくり係（担当／岸田・竹田・河端）

電話番号:0824-44-4511 FAX番号:0824-44-3675

e-mail: mirasaka@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒729-4304 広島県三次市三良坂町三良坂2100番地1

平和のつどい

MIYOSHI 2018



平成30年

8月4日

土

入場無料

三良坂平和公園 野外特設ステージ

雨天の場合は 三良坂コミュニティセンターホール

17:00～ オープニング
「追悼折り鶴への点火」

バザーも
あります!!

・三良坂踊り子隊「輝」パフォーマンス

17:30～18:40 セレモニー

- ・平和の灯ろうコンテスト表彰式
- ・三次市平和非核都市宣言朗読
市内中学校生徒のみなさん
- ・平和の灯点火
オカリナ演奏「和田美重子&風心」ほか

18:40～ 平和コンサート



永江太鼓
保存会



18:40～ 平和コンサート

- ・みらさかコーラスそあーべ
- ・竹弦教
- ・永江太鼓保存会

19:35頃～ 約1,000基の灯ろうへ点火

20:20頃 フィナーレ

参加したみなさんで
「花は咲く」を合唱しましょう



北の桜守

- ・と き: 8月3日(金) ©「北の桜守」製作委員会
18時30分～開場/19時～上映
- ・ところ: 三良坂コミュニティセンター
※料金・チケットについてはお問い合わせください。
主催: 三良坂町自治振興区連絡協議会
お問い合わせ: TEL.0824-44-2749

32回 平和展

8月4日(土)～9月30日(日)

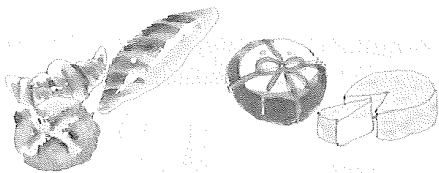
場 所/三良坂平和美術館

開館時間/午前9時～午後5時
休 館 日/毎週月曜日(ただし8月6日・9月17・24日は開館)
※8月4日(土)は終日無料で午後8時までご覧いただけます。

主 催/三次市

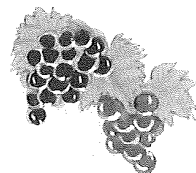
お問い合わせ/平和のつどい実行委員会(三次市三良坂支所内)
E mail : mirasaka@city.miyoshi.hiroshima.jp

TEL:0824-44-4511 FAX:0824-44-3675



平和のつどい

MIYOSHI 2018



三次市平和非核都市宣言

あした
明日も笑いあえるように

手をつないでいられるように

私たちは永遠の平和を望む

ひとがひとを傷つけることのないように

核によって命の灯が

消されることのないように

多くの命が一瞬で消えるその悲しみを

私たちは伝えねばならない

ヒロシマに生まれた者として

これからの未来を担う者として

核兵器を捨てよと世界へ向けて訴えよう

地球という命を護っていくために

平和を願う思いをこめて

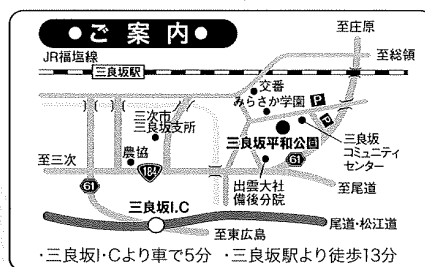
ここに非核平和のまち三次市を宣言する

コンセプト

広島・長崎に原爆が投下されて73年目の夏を迎えました。

被爆者や戦争体験者の高齢化により、原爆と戦争の記憶は次第に風化しつつあります。

このような状況のなかで8月を「平和を考える」月間と位置付け、三次(三良坂)から平和文化情報を発信し、この平和祈念事業に多くの市民の参加を呼びかけ、戦争の悲惨さと平和の尊さについて次世代へ伝えていきたいと思ひます。



平和コンサート《出演者プロフィール》

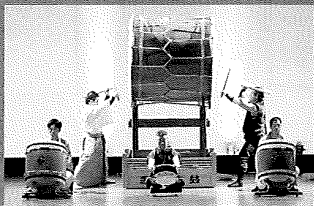
竹弦教

ちくげんきょう



2009年、三次市を中心に各々活動していたVo弦井謙宗(Kensou)とGt.&Cho.竹下勉(Take)は、イベント出演をきっかけに共演。名前を『竹弦』としてライブ活動を開始。2015年、音楽イベントで対バンとして共演したPer.藤原教芳(Nori_sun)と意気投合。2016年、藤原の正式加入により『竹弦教』として活動をスタート。年間30本以上のイベント、ライブ出演の他、メディア出演等も精力的に行なっている。

永江太鼓保存会



庄原市市制施行25周年の記念行事に際して、市民の中から「庄原太鼓を作ろう」と有志、同好が集まり苦心研究して出来たのが永江太鼓です。永江太鼓は年齢を問わず、男女を問わず、職業を問わず太鼓を愛するメンバーが集まり、「庄原を元気に」をモットーに年間20公演を40年間続けています。

三良坂踊り子隊

かがやき
“輝”



三良坂町に昭和初期から続く三良坂音頭を2013年、現代風のポップな曲調に編曲し、振付けも元の踊りをアレンジし制作されたのが新・三良坂音頭です。三良坂踊り子隊“輝”はその新・三良坂音頭を踊るために町内外の有志で結成されました。“輝”の意味は、三良坂町特産のピオーネ“瞳の輝き”と三良坂町がますます輝ける町になるようにとの思いを込めています。

岸香里

きしかおり



三次市三良坂町出身。看護学校在学中、小学館「ちゃお」より少女マンガ家デビュー。卒業後、地元の公立病院に勤務、ナースをしながらマンガ家としても活躍。その後上京し、ナースを辞めた後、自らの体験を描いた「天使のたまご」シリーズの連載、出版を機にエッセイ「笑うナース」など著作多数。最新刊の「おどる認知症」は新人ナースだった頃に勤めた病院に、昨年約30年ぶりに訪れた時の取材マンガを加筆したもので認知症医療の今と昔を感じてもらえる一冊になっている。現在、夫の父の生活援助のため長崎に居住しつつ、昨年末より実母に加え父まで介護が必要になりほとんど実家を離れられない状況。ダブル介護にまさに、踊らされる毎日。(^^)W